

仕 様 書

1. 件名 旧八幡市民談話室エレベーターリニューアル修繕
2. 修繕概要 旧八幡市民談話室のエレベーターが老朽化し不具合が生じているため、必要部品を交換するもの。
3. 施行場所 市川市八幡2丁目4番8号
4. 施行期間 自 令和8年6月15日
至 令和9年2月26日
5. 仕様 交換部品については、修繕設計書参照。なお、交換対象機器に付随する配線(制御線・電源線・信号線等)は既設配線を使用せず、新設配線とすること。
6. 適応法令 及び規格
 - ・労働安全衛生法、施行令、規則
 - ・その他関係法令及び規格を遵守すること。
7. 留意事項
 - (1)修繕に際しては、安全に留意し十分な危険防止処置を施し無事故・無災害に努めること。
 - (2)疑義が生じた際は、市監督職員と協議し決定する。
 - (3)本修繕により発生した廃棄物については、受注者の責任において適正に処分すること。
8. 提出書類
 - (1)着手届、業務責任者通知書、施工計画書、工程表、緊急連絡体制表
 - (2)完了届
 - (3)作業日報(報告書)
 - (4)施工写真
 - (5)その他必要書類
9. 施工条件
 - (1)作業時間は、市監督職員と協議し決定すること。
 - (1)工期は令和9年2月26日までとするが、可能な限り早急な工事完了を目指し、完了検査を終えること。
 - (1)居ながら施工となるため、施設の運営及び業務に支障がないよう事前に協議し、日時を調整すること。
 - (1)本修繕に使用する建設機材は、低振動、低騒音型のものとする。
 - (2)修繕箇所以外に部品撤去を必要とする場合は、事前に市監督職員と協議し決定する。
 - (3)修繕内容に変更が生じた場合には、市監督職員と協議し決定する。

- (4)修繕に起因して不具合が発生した場合には、作業をすみやかに中止し市監督職員に報告すると共に受注者の責任において復旧すること。
- (5)仕様書、契約書等に明記されていない事項については、市監督職員と協議し決定する。
- (6)別途修繕予定のピット防水工事に際し、受注者は安全確保のための機器操作および乗場戸開閉等の立会い、協力を行うこと。

- 10. 安全管理
 - (1)施設及び設備の危険性および機構、機能を十分認識したうえで業務に携わること。
 - (2)災害及び公害等の事故が発生もしくはその恐れがあると感じた場合は、人命の安全確保を優先するとともに、二次災害の防止に努め、その経緯を市監督職員に報告すること。
 - (3)業務に必要な資格を保有した者が作業に従事し、関係法令を遵守して遺漏なきよう業務を進めること。
 - (4)使用する保護具、計器及び工具等は、事前点検のうえ、正常であることを確認して作業員の安全を確保できる体制を整備すること。
 - (5)作業により周囲に危険や損害を及ぼす恐れのある時は、万全な安全措施を講じるとともに、必要に応じて監視人・交通誘導員を置くなどして、安全確保に努めること。
 - (6)本工事の安全・衛生管理（防火管理、酸欠防止、公衆災害防止等）は、関係法令および施工者の安全管理指針に従い、施工者の責任において万全を期すものとする。
 - (7)受注者は、作業の実施にあたり、第三者に損害を及ぼしたときは、その損害を賠償するものとする。
- 11. 完了検査 施行期間内に完了届と共に全ての書類が提出された日から10日以内に完成検査を受けなければならない。（指摘事項がある場合は速やかに対応すること）
- 12. 施工写真 修繕に際し施工前・施工中・施工後の写真を撮影し報告書と共に提出すること。写真は施工後の不可視部分を撮影するものとし修繕が適切であることを証明できるものとする。
- 13. 契約不適合 発注者は、本契約による作業の結果が、約款及び仕様書等に定めた業務責任の内容に適合しないことを認識した場合、当該不適合が受注者の責に帰すべき事由によるものであるときは、認識した時点から1年以内の間に受注者に対する通知を行うことにより、受注者に対して不適合部分の修補を請求し、又は修補に代えて若しくは修補とともに損害の賠償を請求することができる。但し、当該不適合が受注者の責に帰すべき事由によるものであるときは、除くものとする。

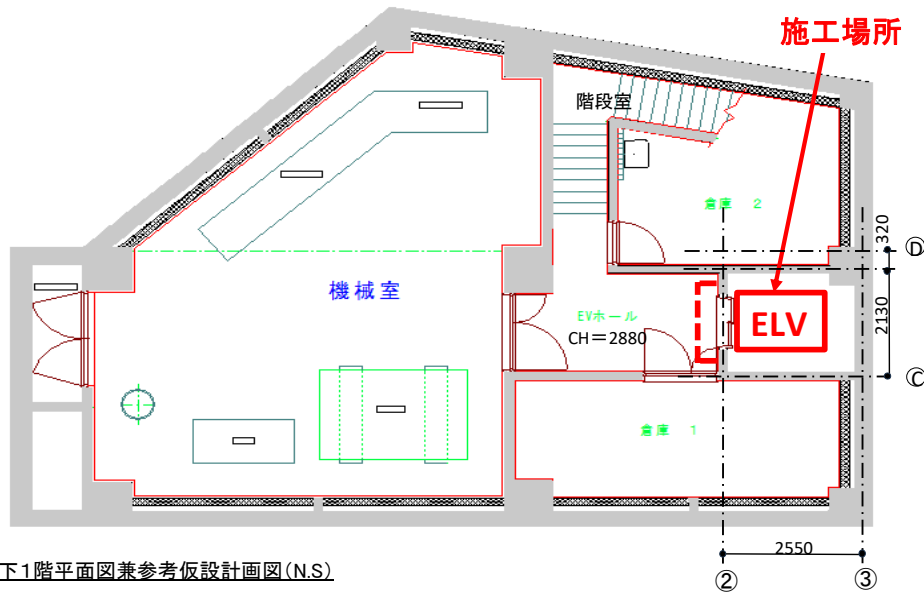
修繕場所

旧八幡市民談話室
市川市八幡2丁目4番8号

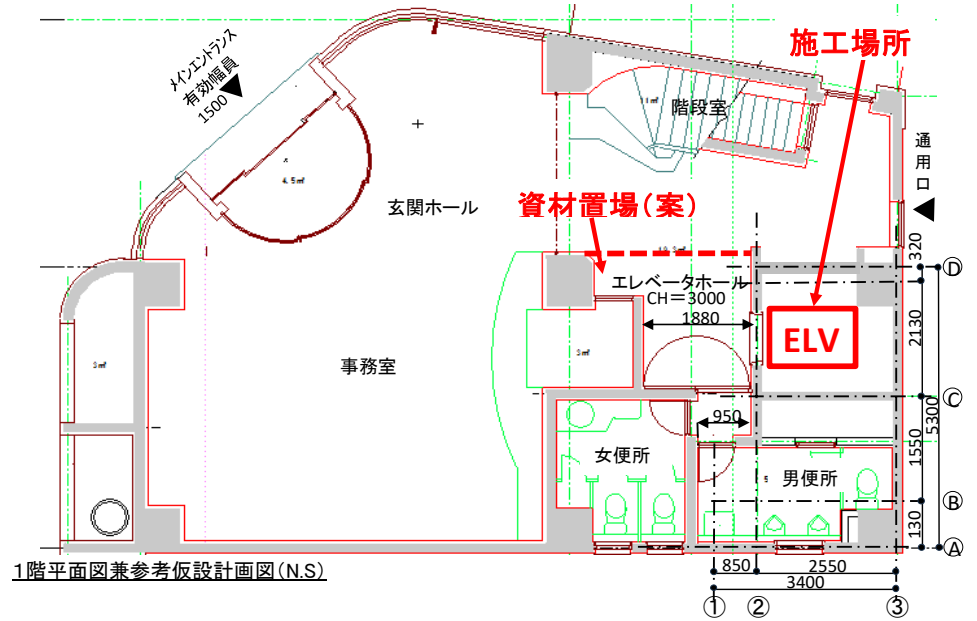


【建物概要】

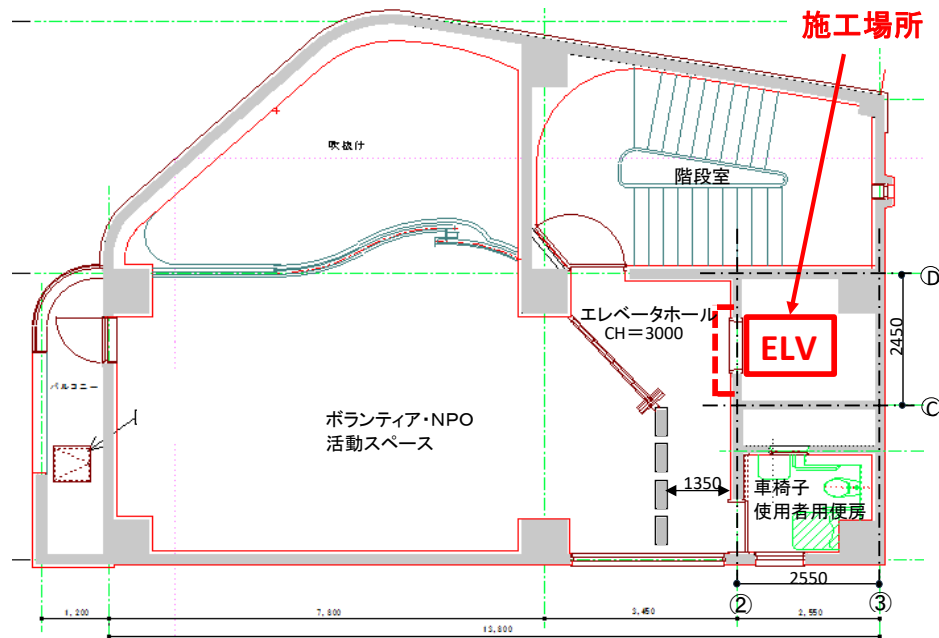
建設年	平成元年
構造	鉄筋コンクリート造
敷地面積	233.33m ²
建築面積	129.64m ²
延べ面積	881.93m ²
建物高さ	28.68m



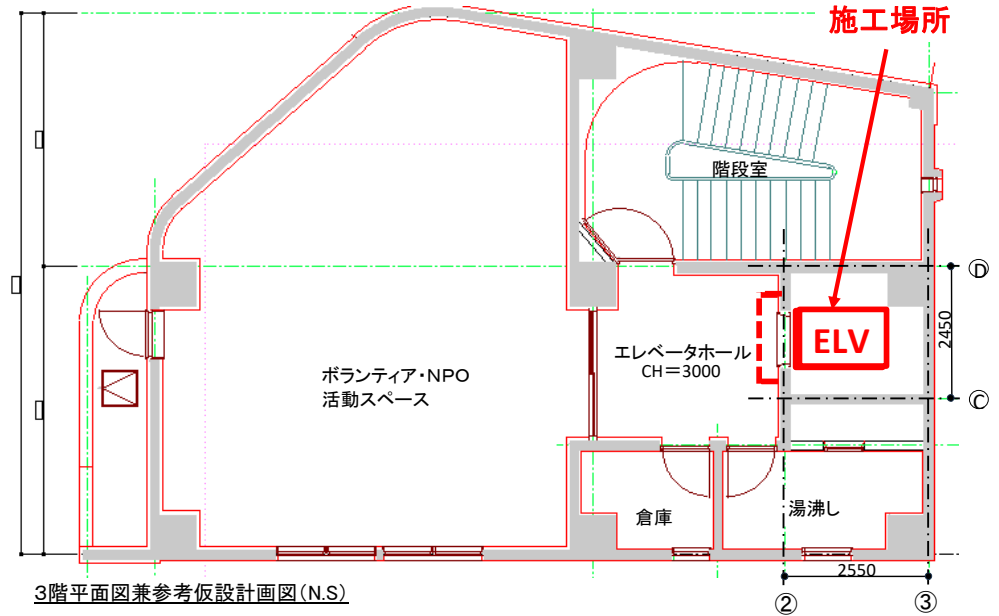
地下1階平面図兼参考仮設計画図(N.S.)



1階平面図兼参考仮設計画図(N.S.)



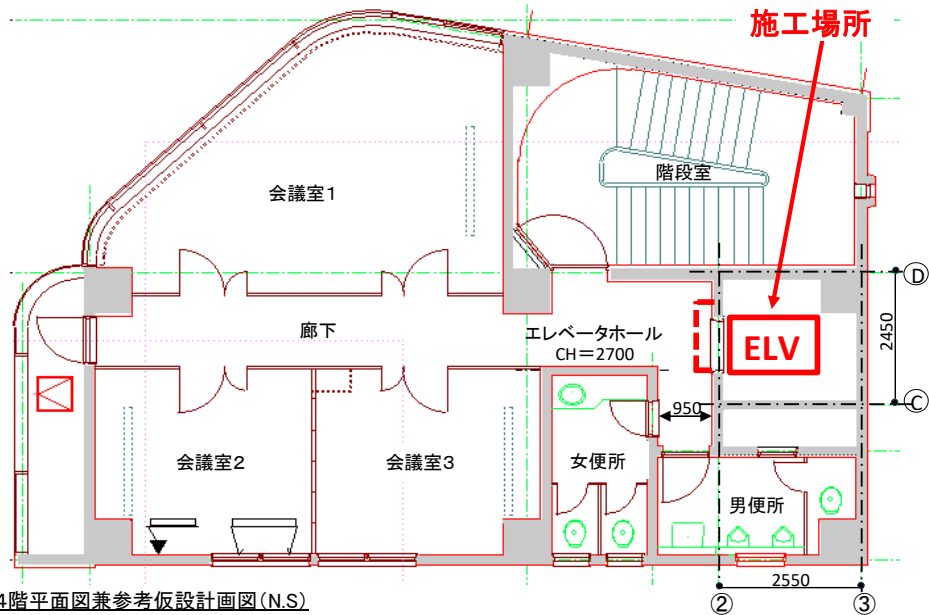
2階平面図兼参考仮設計画図(N.S.)



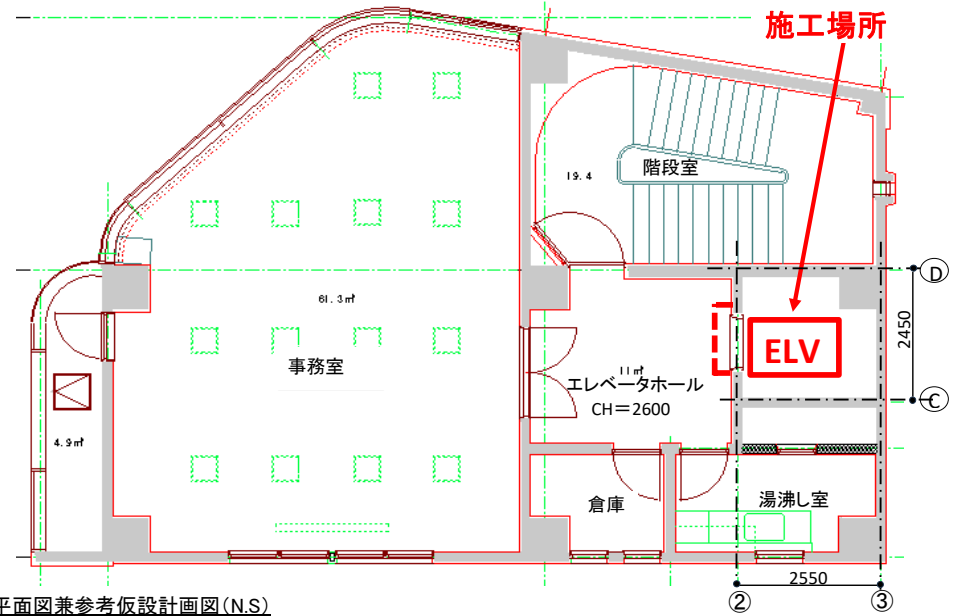
3階平面図兼参考仮設計画図(N.S.)

旧八幡市民談話室エレベーターリニューアル修繕

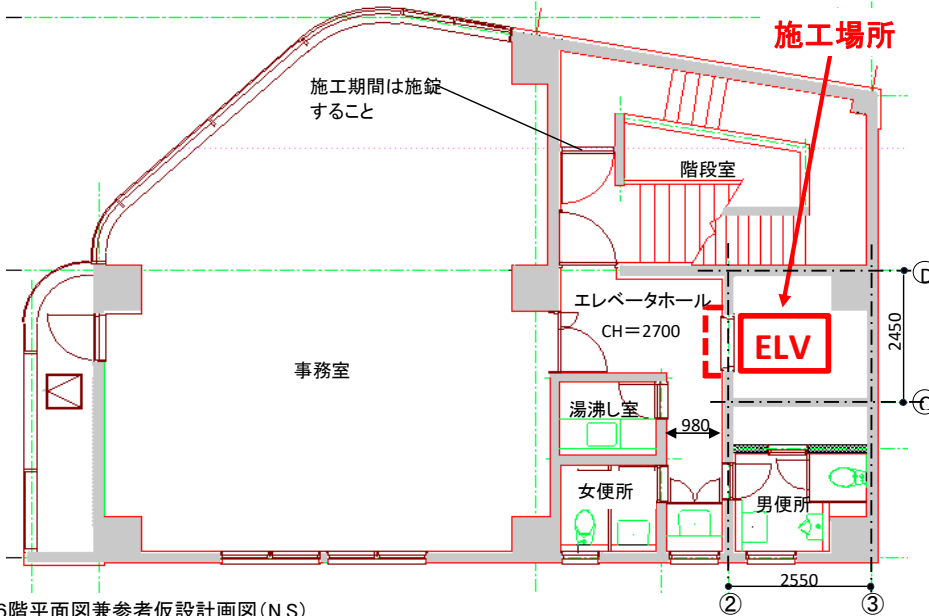
- - - - - : 乗場解放時は、特に第三者の転落防止や防火管理を徹底すること。
- 仮設物を設ける場合は防火扉に干渉させないこと。利用者有効幅員を800mm以上確保すること
- ・資材搬入等をメインエントランスとする場合、利用者利用時間以外とすること。
- ・仮設物は、仮設図承認後設置すること。
- ・通行部は必要に応じ養生すること。



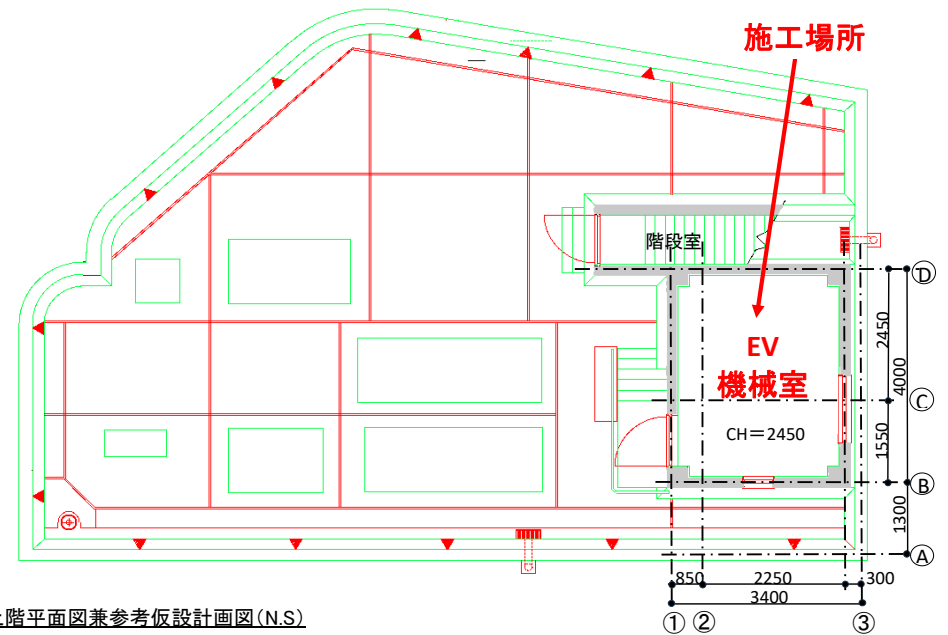
4階平面図兼参考仮設計画図(N.S.)



5階平面図兼参考仮設計画図(N.S.)



6階平面図兼参考仮設計画図(N.S.)



屋上階平面図兼参考仮設計画図(N.S.)

---: 乗場戸解放時は、特に第三者の転落防止や防火管理を徹底すること。
 仮設物を設ける場合は防火扉に干渉させないこと。利用者有効幅員を800mm以上確保すること
 ・通行部は必要に応じ養生すること

・機械室 床 : 軽量コンクリート@100防塵塗装
 壁、天井: コンクリート打放しの上ガラスウール@50金網止め

旧八幡市民談話室エレベーターリニューアル修繕

旧八幡市民談話室エレベーター既存仕様

形式用途	東芝エレベーター P-11-C090(常用兼車イス用)
建築年度	平成元年
基数	1基
用途	乗用兼車イス用
定格積載量	750kg 11人乗
定格速度	90m/min
運転方式	VFコレクティブコントロール(マイコン制御)
停止階	7箇所(B1～6階)
戸の形式	2枚戸中央開き
扉	ステンレスエッチング
出入口枠	大枠:ステンレスヘアライン 幕板1F2Fのみ:ステンレスヘアライン組込階数表示 (W950×H700)
カゴ内法	開口 1400mm 奥行 1350mm 出入口高さ 2100mm
電動機	AC 9.5Km
電源	AC3φ 200V 50Hz AC1φ 100V 50Hz
連絡装置	同時通話式インターホン(故障時、外部連絡可能)
付加仕様	地震制御運転付(P波センサ) 停電自動着床装置付 車イス仕様付 火災制御運転付 案内板取付用補強板 カゴ内天井フック(2カ所)付 カゴ上=BGMスピーカー付 音声合成装置 フロア案内放送分

修繕設計書

修繕名 旧八幡市民談話室エレベーターリニューアル修繕
修繕場所 市川市八幡2丁目4番8号
修繕年度 令和8年度
工期 令和8年6月15日 ~ 令和9年2月26日

金 円
(修繕価格 金 円)

		既存のまま	撤去新設	新設
機械室	制御盤		●	
	遠隔監視装置		●	
	巻上機 (電動機・そらせ車含む)		●	
	巻上機架台	●		
	マシンベッド			●
	調速機(張車含む)		●	
	主ロープ及び調速機ロープ		●	
	床 防塵塗装 安全ライン			●
昇降路	昇降路本体	●		
	ガイドレール	●		
	つり合い重り本体	●		
	かご本体	●		
	緩衝器	●		
	ガイドシュー	●		
	リミットスイッチ(配線含)		●	
	ビットスイッチ		●	
	着床装置		●	
	制御ケーブル		●	
	ビット防水			別途修繕
乗場	各階乗場三方枠(幕板含む)	●		
	敷居	●		
	敷居間隔縮小プレート			●
	乗場扉	●		
	扉廻り部品	●		
	乗場幕板階数表示LED化(1.2階)		●	
	乗場操作盤(点字含む・抗菌仕様・車いす副操作盤)		●	
付加機能	98耐震対策 (巻上機・制御盤の移動転倒防止、調速機ロープ振止、主ロープ・張車ロープ外れ防止)			●
	地震管制運転装置(S波/P波)		●	
	停電時自動着床装置		●	
	火災時管制運転装置		●	
	冠水時管制運転装置			●
	戸開走行保護装置			●
かご内	かご本体(壁/パネル含む)	●		
	かご内天井照明器具LED化		●	
	かご室内化粧フィルム貼付け(壁・扉)			●
	外部インターフォン(非常電源装置含む)		●	
	かご内停電灯(非常電源装置含む)		●	
	かご内操作盤(点字含む・抗菌仕様)		●	
	かご内車いす用主・副操作盤(点字含む・抗菌仕様)		●	
	かご上ジャンクションボックス		●	
	ドアモーター		●	
	ドアコントローラー		●	
	換気扇	●		
	かご扉・側板・天井・キックプレート・床材	●		
	案内板・エレベーターチェア	●		
	鏡(W500 H900 1枚)	●		
手摺(ステンレスパイプφ38 L=3700 1か所)	●			
その他	音声合成装置(かご内スピーカー) 階数・運転方向・戸開閉案内		●	
	マルチビームセンサー			●
	コンデンサ NA-E22100KPR PCB含有建材 発注者への現物返却資産とする。	-	-	-

修繕内訳

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接修繕費				
直接仮設	1	式		
部品交換修繕費	1	式		
処分	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
修繕価格				
消費税等相当額	1	式		消費税率 10 %
修繕費	1	式		

部品交換修繕費

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
部品費						
(機械室)	制御盤 巻上機 主ロープ・調速機ロープ マシンベッド 調速機	1 1 1 1 1	台 台 台分 台分 台			
(操作盤)	かご内操作盤 (点字含む・抗菌仕様・緊急時4か国語表示) 乗場操作盤(点字含む・抗菌仕様・車いす副操作盤) かご内副操作盤(点字含む・抗菌仕様) 乗場副操作盤(点字含む・抗菌仕様)	1 7 2 7	箇所 箇所 面 面			
(昇降路)	着床装置 リミットスイッチ ピットスイッチ 制御ケーブル	1 1 1 1	台分 台分 台分 台分			
(かご)	かご上ジャンクションボックス ドアモーター ドアコントローラー 外部インターフォン かご内天井照明器具(LED化)	1 1 1 1 1	台分 台分 台分 台 台分			
(その他)	98耐震対策 地震時完成運転装置 (S/P波) 停電時自動着床装置 (予備バッテリー) 冠水時管制運転装置 戸開走行保護装置 (UCMP) マルチビームセンサー かご室内化粧フィルム貼付け (壁・扉) 敷居間隔縮小プレート 音声案内 (スピーカー含む)	1 1 1 1 1 1 1 1 1	台分 台 台 式 式 式 式 式 式			
小計						
施工費	保全技師 I (1人×6日) 保全技師補(4人×6日) 電工(2人×6日) 設備機械工(2人×6日) 法定福利費	6 24 12 12 1	人 人 人 人 式			
小計						
合計						

